

平成 3 0 年 度

南 三 陸 町 水 道 事 業 会 計 決 算 書

# I 決算書

## (I) 平成30年度 南三陸町水道事業会計決算報告書

### (1) 収益的収入及び支出

#### 収入

区 分	予 算 額			合 計
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法 第24条第3項 の規定による支 出額に係る財源 充当額	
第1款 水道事業収益	677,470,000	△ 8,120,000	0	669,350,000
第1項 営業収益	359,096,000	0	0	359,096,000
第2項 営業外収益	318,371,000	△ 8,120,000	0	310,251,000
第3項 特別利益	3,000	0	0	3,000

#### 支出

区 分	予 算 額					小 計
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企業法第 24条第3項の規 定による 支出額	
第1款 水道事業費用	661,681,000	7,054,000	0	0	0	668,735,000
第1項 営業費用	573,362,000	13,054,000	0	0	0	586,416,000
第2項 営業外費用	86,818,000	△ 6,000,000	0	△ 850,000	0	79,968,000
第3項 特別損失	501,000	0	0	850,000	0	1,351,000
第4項 予備費	1,000,000	0	0	0	0	1,000,000

(単位：円)

決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
648,245,288	△ 21,104,712	内仮受消費税及び地方消費税 27,422,682円
368,029,742	8,933,742	内仮受消費税及び地方消費税 27,202,122円
280,215,546	△ 30,035,454	内仮受消費税及び地方消費税 220,560円
0	△ 3,000	

(単位：円)

地方公営 企業法第 26条第 2項の規 定による 繰越額	合計	決算額	地方公営 企業法第 26条第 2項の規 定による 繰越額	不用額	備考
0	668,735,000	642,517,360	0	26,217,640	内仮払消費税及び地方消費税 9,588,331円
0	586,416,000	566,916,580	0	19,499,420	内仮払消費税及び地方消費税 9,588,331円
0	79,968,000	74,260,313	0	5,707,687	
0	1,351,000	1,340,467	0	10,533	
0	1,000,000	0	0	1,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額			
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業第 26条の規定に よる繰越額に係 る財源充当額
第1款 水道資本的収入	837,195,000	1,204,000,000	2,041,195,000	615,000,000
第1項 負担金	33,362,000	0	33,362,000	0
第2項 補助金	803,833,000	1,204,000,000	2,007,833,000	615,000,000

支 出

区 分	予 算 額					
	当初予算額	補正予算額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営 企業法第 26条の 規定によ る繰越額	継続 費 繰 越 額
第1款 水道資本的支出	1,076,701,000	1,197,376,000	0	2,274,077,000	615,000,000	0
第1項 建設改良費	923,761,000	1,197,376,000	0	2,121,137,000	615,000,000	0
第2項 企業債償還金	152,940,000	0	0	152,940,000	0	0

資本的収入額が資本的支出に不足する額 225,583,214円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的

(単位：円)

継続費通次 繰越額に係 る財源充当 額	合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
0	2,656,195,000	1,202,047,545	△ 1,454,147,455	
0	33,362,000	20,892,070	△ 12,469,930	
0	2,622,833,000	1,181,155,475	△ 1,441,677,525	

(単位：円)

合 計	決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
		地方公営 企業法第 26条の 規定によ る繰越額	継続費 通次繰 越額	合 計		
2,889,077,000	1,427,630,759	1,072,000,000	0	1,072,000,000	389,446,241	内仮払消費税及び地方消費税 93,061,302円
2,736,137,000	1,274,694,447	1,072,000,000	0	1,072,000,000	389,442,553	内仮払消費税及び地方消費税 93,061,302円
152,940,000	152,936,312	0	0	0	3,688	

収支調整額 4,020,744円、過年度分損益勘定留保資金 221,562,470円で補てんした。

令和元年9月6日 提出

南三陸町長 佐藤 仁

## (II) 財 務 諸 表

1 平成30年度 南三陸町水道事業損益計算書  
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位：円)

<b>1 営業収益</b>			
(1)給水収益	339,247,620		
(2)受託工事収益	0		
(3)その他営業収益	<u>1,580,000</u>	340,827,620	
<b>2 営業費用</b>			
(1)配水及び給水費	103,092,779		
(2)総係費	70,241,601		
(3)受託工事費	0		
(4)減価償却費	352,063,391		
(5)資産減耗費	<u>31,930,478</u>	<u>557,328,249</u>	
営業利益			△ 216,500,629
<b>3 営業外収益</b>			
(1)受取利息及び配当金	21		
(2)加入者負担金	2,640,000		
(3)他会計補助金	41,804,908		
(4)長期前受金戻入	234,965,950		
(5)雑収益	<u>648,030</u>	280,058,909	
<b>4 営業外費用</b>			
(1)支払利息	34,423,628		
(2)雑支出	<u>26,087,001</u>	<u>60,510,629</u>	<u>219,548,280</u>
経常利益			3,047,651
<b>5 特別利益</b>			
(1)固定資産売却益	0		
(2)過年度損益修正益	0		
(3)その他特別利益	<u>0</u>	0	
<b>6 特別損失</b>			
(1)固定資産売却損	0		
(2)過年度損益修正損	1,340,467		
(3)臨時損失	<u>0</u>	<u>1,340,467</u>	<u>△ 1,340,467</u>
当年度純利益			1,707,184
前年度繰越欠損金			<u>60,492,803</u>
当年度未処理欠損金			<u><u>58,785,619</u></u>

## 2 平成30年度 南三陸町水道事業剰余金計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

	資本金	資本剰余金				
		再評価 積立金	受贈財産 評価額	寄附金	補助金	工事負担金
		前年度末残高	1,300,620,440	0	156,678,686	3,600,000
前年度処分額	0	0	0	0	0	0
議会の議決による処分額	0	0	0	0	0	0
建設改良積立金の積立	0	0	0	0	0	0
法令による処分額	0	0	0	0	0	0
減債積立金の積立	0	0	0	0	0	0
処分後の残高	1,300,620,440	0	156,678,686	3,600,000	4,273,617,676	90,962,799
当年度変動額	0	0	0	0	1,181,155,475	16,092,070
除却損への補填	0	0	0	0	0	0
企業債の発行	0	0	0	0	0	0
企業債の償還	0	0	0	0	0	0
減債積立金からの組入	0	0	0	0	0	0
建設改良費からの組入	0	0	0	0	0	0
補助金の受入	0	0	0	0	794,399,000	0
補助金の返還	0	0	0	0	0	0
他会計繰入金等の受入	0	0	0	0	386,756,475	16,092,070
制度改正に伴う振替	0	0	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0	0
当年度末残高	1,300,620,440	0	156,678,686	3,600,000	5,454,773,151	107,054,869

## 3 平成30年度 南三陸町水道事業欠損金処理計算書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処理欠損金
当年度末残高	1,300,620,440	5,854,477,756	58,785,619
議会の議決による処分額	0	0	0
事業規模の変更	0	0	0
条例による処分額	0	0	0
利益積立金の積立	0	0	0
建設改良積立金の積立	0	0	0
処分後残高	1,300,620,440	5,854,477,756	(繰越欠損金) 58,785,619

(単位：円)

剰 余 金							資本合計
その他資本 剰 余 金	資本剰余 金 合 計	利 益 剰 余 金					
		減 債 積立金	利 益 積立金	建設改良 積立金	未処理 欠損金	利益剰余 金 合 計	
127,571,050	4,652,430,211	0	0	0	60,492,803	△ 60,492,803	5,892,557,848
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
127,571,050	4,652,430,211	0	0	0	60,492,803	△ 60,492,803	5,892,557,848
4,800,000	1,202,047,545	0	0	0	△ 1,707,184	1,707,184	1,203,754,729
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	794,399,000	0	0	0	0	0	794,399,000
0	0	0	0	0	0	0	0
4,800,000	407,648,545	0	0	0	0	0	407,648,545
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	△ 1,707,184	1,707,184	1,707,184
132,371,050	5,854,477,756	0	0	0	58,785,619	△ 58,785,619	7,096,312,577

4 平成30年度 南三陸町水道事業貸借対照表  
(平成31年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1)有形固定資産

イ	土地		135,902,049	
ロ	建物	82,690,600		
	減価償却累計額	65,262,048	17,428,552	
ハ	構築物	11,905,544,092		f
	減価償却累計額	3,158,555,650	8,746,988,442	
ニ	機械及び装置	780,607,642		
	減価償却累計額	576,873,308	203,734,334	
ホ	車輛及び運搬具	11,978,354		
	減価償却累計額	10,613,412	1,364,942	
ヘ	工具器具及び備品	0		
	減価償却累計額	0	0	
ト	建設仮勘定		543,825,671	
				9,649,243,990

(2)無形固定資産

イ	水利権		89,699,058	
	無形固定資産合計			89,699,058

(3)投資その他の資産

イ	長期前払消費税		466,701,244	
	投資その他の資産合計			466,701,244

固定資産合計 10,205,644,292

2 流 動 資 産

(1)現金預金 443,687,245

(2)未収金

イ	水道料金未収金	7,184,374		
ロ	その他未収金	503,182,670		
	未収金合計			510,367,044

(3)貯蔵品 0

(4)その他流動資産 100,000

流動資産合計 954,154,289

資産合計 11,159,798,581

(単位：円)

## 負債の部

## 3 固定負債

(1) 企業債	1,515,454,706	
(2) その他の企業債	155,308,574	
固定負債合計		1,670,763,280

## 4 流動負債

(1) 未払金	388,168,871	
(2) 預り金	415,303,768	
(3) その他流動負債	100,000	
流動負債合計		803,572,639

## 5 繰延収益

(1) 長期前受金	2,532,394,667	
(2) 長期前受金収益化累計額	943,244,582	
繰延収益合計		1,589,150,085
負債合計		4,063,486,004

## 資本の部

## 6 資本金

(1) 自己資本金	1,300,620,440	
資本金合計		1,300,620,440

## 7 剰余金

(1) 資本剰余金		
イ 寄付金	3,600,000	
ロ 補助金	5,454,773,151	
ハ 他会計負担金	132,371,050	
ニ 工事負担金	107,054,869	
ホ 受贈財産評価額	156,678,686	
資本剰余金合計		5,854,477,756
(2) 利益剰余金		
イ 減債積立金	0	
ロ 利益積立金	0	
ハ 建設改良積立金	0	
ニ 当年度未処理欠損金	58,785,619	
利益剰余金合計		△ 58,785,619
剰余金合計		5,795,692,137
資本合計		7,096,312,577
負債資本合計		11,159,798,581

## II 決算付属書類

### (I) 平成30年度 南三陸町水道事業報告書

#### 1 概 況

##### (1) 総括事項

東日本大震災から8年が経過した本町の水道事業は、災害復旧事業に係る実施保留解除の件数及び金額の申請額ベースでの当年度末累計が、42件、9,477,523千円に上り、災害長期派遣職員の協力を得ながら災害に強い耐震性を兼ね備えた水道事業の構築に取り組んでまいりました。この値は当年度の決算規模にも反映され1,718,085千円と震災前の平成22年度(583,942千円)との比較では1,134,143千円の増となり、震災前の約2.9倍と大幅な事業量の増加となっております。また、震災後は、災害復旧事業を着実に実施することにより、町民に対し安心して安全な水が提供できるよう努めてまいりました。

給水状況では、給水人口は、12,793人(対前年比1.4%減)、給水件数は、4,932件(同0.7%減)と住宅再建のピークであった平成29年度を境に減少傾向に転じております。一方、年間有収水量については、1,512,824<sup>m</sup>³(対前年度比1.3%増)と水産加工場、商店等の再建により増加傾向を保っております。

財政状況につきましては、収益的収支(税抜き)において総収益が620,887千円、総費用が619,179千円で、当年度純利益が1,707千円となり、年度末未処理欠損金は58,786千円となっております。

総収益の主なものは、給水収益が339,247千円(対前年度比1.3%増)、一般会計補助金が41,805千円(同7.6%増)、加入者負担金が2,640千円(同54.2%減)、長期前受金戻入が234,966千円(同7.4%増)となっております。

資本的収支においては、収入が1,202,048千円、支出が1,427,631千円となり、差し引き225,583千円の不足が生じました。この不足額は、過年度分損益勘定留保資金等の留保資金で補てんをいたしました。

以上が平成30年度決算の概況であります。町が策定した震災からの復興計画の復興期間もあと2年となり、水道事業における復旧事業も佳境を迎えております。住宅再建が最終段階となり収束しつつある当町において、水道経営は、新たな段階を迎えることとなります。今後も給水人口や給水件数等の動態を注視し、「安心」、「安全」、「安価」を三原則とし、経営の効率化と給水サービスの向上に努めるなど一層の経営努力を重ねてまいります。

##### (2) 議会議決事項

議案番号	件 名	提出年月日	議決年月日
議案第 84号	平成30年度南三陸町水道事業会計補正予算(第1号)	平成 30. 6. 12	平成 30. 6. 18
議案第136号	平成30年度南三陸町水道事業会計補正予算(第2号)	30. 9. 4	30. 9. 11
議案第166号	平成30年度南三陸町水道事業会計補正予算(第3号)	30. 12. 4	30. 12. 11
議案第 45号	平成30年度南三陸町水道事業会計補正予算(第4号)	31. 3. 5	31. 3. 14

(3) 行政官庁認可事項

申請年月日	申請先	件 名	許可年月日
		当年度該当なし	

(4) 職員に関する事項

区 分	事務職員	技術職員	計	うち損益勘定	うち資本勘定	計
年度末 職員数	2 人	2 人	4 人	1 人	3 人	4 人

2 工 事

(1) 建設改良工事の概要

工 事 名	工事費 円	着工年月日 平成	竣工年月日 平成
○平成29年度建設改良繰越工事			
南三陸町上水道事業変更認可申請書作成業務	41,083,200	29. 6. 16	31. 3. 20
志津川市街地配水管布設工事	49,420,800	29. 7. 19	30. 9. 20
南三陸町水道施設災害復旧事業実施設計業務	116,456,400	29. 7. 19	31. 3. 20
水尻橋送配水管布設工事	35,218,800	29. 8. 15	30. 6. 25
伊里前橋送配水管布設工事	37,659,600	29. 8. 15	30. 9. 20
廻館・御前下地区配水管布設及び既設・仮設配水管撤去工事	23,241,600	29. 9. 30	30.12.12
塩入地区送配水管布設工事	69,660,000	29. 9. 30	30.11.12
横津地区配水管布設工事	55,609,200	29. 9. 30	31. 1. 28
中山地区仮設配水管布設及び既設・仮設配水管撤去工事	16,957,800	29.10.18	31. 1. 31
志津川地区既設配水管撤去その2工事	9,590,400	29.11.16	30. 9. 12
平磯地区配水管布設及び仮設配水管撤去工事	20,865,600	29.11.21	31. 3. 19
折立橋添架管布設工事	28,101,600	29.11.21	30. 6. 19
清水橋添架管布設工事	12,700,800	29.12.27	31. 2. 20
志中大橋添架管布設工事	12,895,200	29.12.27	30. 9. 13
四谷線配水管布設及び既設仮設管撤去工事	11,458,800	30. 1. 12	30. 5. 25
○平成30年度現年度工事			
助作浄水場電気設備移設工事	3,240,000	30. 4. 20	30. 6. 25
御前下地区配水管等布設及び撤去工事	69,832,800	30. 5. 15	31. 3. 20
袖浜地区配水管布設替工事	2,721,600	30. 5. 16	30.11.29
中山地区配水管布設及び仮設配水管撤去工事	11,253,600	30. 6. 12	31. 1. 31
草木沢地区配水管等布設及び既設管撤去工事	8,218,800	30. 7. 25	31. 3. 19
志津川市街地配水管等布設工事	27,669,600	30. 8. 21	31. 2. 12
沼田地区送水管布設工事	21,729,600	30. 9. 4	30.12.19
旭ヶ丘中継ポンプ場ポンプ交換工事	1,242,000	30.10.12	30.11.30
志津川地区既設配水管撤去その3工事	10,173,600	30.10.19	31. 3. 19
志津川市街地配水管布設及び既設管撤去工事	12,938,400	30.10.30	31. 2. 12
長清水地区配水管布設工事	3,952,800	31. 1. 17	31. 3. 18

工 事 名	工事費	着工年月日	竣工年月日
		平成	平成
水戸辺地区配水管布設工事（その2）	972,000	31. 2. 13	31. 2. 28
○平成30年度から次年度への建設改良繰越工事			
竹川原地区配水管布設及び既設配水管撤去工事	16,902,000	30. 7. 25	
東浜中継ポンプ場築造工事	129,600,000	30. 12. 6	
清水浜地区配水管布設工事	4,590,000	30. 12. 28	
戸倉浄水場ろ過設備設置工事	233,820,000	30. 12. 28	
寄木橋添架管布設工事	10,962,000	31. 1. 17	
折立地区送配水管布設工事	34,020,000	31. 1. 17	
歌津館浜地区配水管布設及び仮設配水管撤去工事	2,484,000	31. 1. 31	
小森浄水場築造工事	0	31. 2. 19	
水戸辺地区配水管布設工事	3,564,000	31. 2. 26	
清水浜地区配水管布設工事（その2）	11,880,000	31. 2. 26	
新井田地区配水管布設及び既設管撤去工事	4,860,000	31. 2. 26	
小森浄水場等施工監理業務委託	0	31. 2. 27	
上の山地区送水管布設工事	13,500,000	31. 3. 8	
田尻畑地区送配水管布設工事	13,500,000	31. 3. 8	
板橋地区配水管切替工事	3,078,000	31. 3. 21	

### 3 業 務

#### (1) 業 務 量

区 分	平成29年度	平成30年度	比 較		備 考
			増 減	比率(%)	
給水区域内戸数 (戸)	4,581	4,538	△ 43	99.1	
給水件数 (件)	4,965	4,932	△ 33	99.3	
給水区域内人口 (人)	13,141	12,837	△ 304	97.7	
給水人口 (人)	12,970	12,793	△ 177	98.6	
給水普及率 (%)	98.70	99.66	0.96	101.0	
総配水量 (m <sup>3</sup> )	2,265,114	2,381,526	116,412	105.1	
総有収水量 (m <sup>3</sup> )	1,492,863	1,512,824	19,961	101.3	
有収率 (%)	65.91	63.52	△ 2.39	96.4	

## (2) 事業収入に関する事項

科 目	平成29年度	平成30年度 ※ ( ) 内は税込み額	前年度比較	
			増 減	比率
営業収益	336,999,842	340,827,620 ( 368,029,742)	3,827,778	101.1
給水収益	334,936,842	339,247,620 ( 366,387,422)	4,310,778	101.3
受託工事収益	0	0 ( 0)	0	0.0
その他営業収益	2,063,000	1,580,000 ( 1,642,320)	△ 483,000	76.6
営業外収益	263,706,307	280,058,909 ( 280,215,546)	16,352,602	106.2
受取利息	21	21 ( 21)	0	100.0
加入者負担金	5,760,000	2,640,000 ( 2,851,200)	△ 3,120,000	45.8
他会計補助金	38,865,847	41,804,908 ( 41,804,908)	2,939,061	107.6
長期前受金戻入	218,733,955	234,965,950 ( 234,965,950)	16,231,995	107.4
雑収益	346,484	648,030 ( 593,467)	301,546	187.0
特別利益	0	0 ( 0)	0	0.0
固定資産売却益	0	0 ( 0)	0	0.0
過年度損益修正益	0	0 ( 0)	0	0.0
その他特別利益	0	0 ( 0)	0	0.0
計	600,706,149	620,886,529 ( 648,245,288)	20,180,380	103.4

## (3) 事業費に関する事項

科 目	平成29年度	平成30年度 ※ ( ) 内は税込み額	前年度比較	
			増 減	比率
営業費用	501,305,723	557,328,249 ( 566,916,580)	56,022,526	111.2
配水及び給水費	89,548,459	103,092,779 ( 111,095,091)	13,544,320	115.1
総係費	61,873,866	70,241,601 ( 71,827,620)	8,367,735	113.5
受託工事費	0	0 ( 0)	0	0.0
減価償却費	339,696,900	352,063,391 ( 352,063,391)	12,366,491	103.6
資産減耗費	10,186,498	31,930,478 ( 31,930,478)	21,743,980	313.5
営業外費用	63,960,605	60,510,629 ( 74,260,313)	△ 3,449,976	94.6
支払利息	37,533,367	34,423,628 ( 34,423,628)	△ 3,109,739	91.7
消費税	0	0 ( 13,905,100)	0	0.0
雑支出	26,427,238	26,087,001 ( 25,931,585)	△ 340,237	98.7
返還金	0	0 ( 0)	0	0.0
特別損失	0	1,340,467 ( 1,340,467)	1,340,467	皆増
固定資産売却損	0	0 ( 0)	0	0.0
過年度損益修正損	0	1,340,467 ( 1,340,467)	1,340,467	皆増
計	565,266,328	619,179,345 ( 642,517,360)	53,913,017	109.5

#### 4 会 計

##### (1) 重要契約の要旨 (1件500万円以上)

契約年月日	契約金額	契約の内容	契約相手方
平成	円		
31. 2. 18	557,280,000	小森浄水場築造工事	フソウ・阿部伊組特定建設工事共同企業体
30. 12. 27	467,640,000	戸倉浄水場ろ過設備設置工事	(株)フソウ東北支店
31. 3. 20	378,350,000	水道事業業務委託	南三陸ウォーターサービス共同企業体
30. 12. 5	259,200,000	東浜中継ポンプ場築造工事	(株)フソウ東北支店
31. 1. 16	68,040,000	折立地区送配水管布設工事	旭洋設備工業(株)志津川営業所
30. 5. 14	64,800,000	御前下地区配水管等布設及び撤去工事	旭洋設備工業(株)志津川営業所
30. 7. 24	33,804,000	竹川原地区配水管布設及び既設配水管撤去工事	(株)菅慶 南三陸営業所
30. 4. 1	27,864,000	志津川地区仮設管賃貸借業務	明和工業(株)
31. 3. 7	27,000,000	上の山地区送水管布設工事	旭洋設備工業(株)志津川営業所
31. 3. 7	27,000,000	田尻畑地区送配水管布設工事	(株)菅慶 南三陸営業所
31. 2. 25	23,760,000	清水浜地区配水管布設工事(その2)	旭洋設備工業(株)志津川営業所
30. 9. 3	23,414,400	沼田地区送水管布設工事	旭洋設備工業(株)志津川営業所
31. 1. 16	21,924,000	寄木橋添架管布設工事	(株)成和 南三陸営業所
30. 8. 20	16,416,000	志津川市街地配水管等布設工事	旭洋設備工業(株)志津川営業所
30. 10. 18	15,120,000	志津川地区既設配水管撤去その3工事	阿部藤建設(株)
30. 10. 29	14,256,000	志津川市街地配水管布設及び既設管撤去工事	旭洋設備工業(株)志津川営業所
30. 6. 11	11,340,000	中山地区配水管布設及び仮設配水管撤去工事	山庄建設(株)
30. 7. 24	9,720,000	草木沢地区配水管等布設及び既設管撤去工事	(株)菅慶 南三陸営業所
30. 2. 25	9,720,000	新井田地区配水管布設及び既設管撤去工事	山庄建設(株)
30. 12. 27	9,180,000	清水浜地区配水管布設工事	(株)恵佑
30. 4. 1	8,586,000	歌津地区 仮設管賃貸借業務	明和工業(株)
30. 4. 1	7,516,800	伊里前水源仮設浄水設備賃貸借業務	理水化学(株) 仙台支店
31. 2. 25	7,128,000	水戸辺地区配水管布設工事	行場工業所
30. 4. 1	6,264,000	戸倉地区仮設管賃貸借業務	明和工業(株)
31. 3. 20	6,156,000	板橋地区配水管切替工事	山庄建設(株)
31. 2. 26	5,724,000	小森浄水場等施工監理業務委託	(株) 東洋設計事務所

※ 契約年月日、金額は当初契約時の内容とする

## (2) 企業債及び一時借入金の概要

### 1 企業債

借入先	前年度末残高	本年度借入金	本年度償還高	本年度末残高
財務省	920,705,565 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>	73,373,719 <sup>円</sup>	847,331,846 <sup>円</sup>
地方公共団体金融機構	902,994,027	0	79,562,593	823,431,434
計	1,823,699,592	0	152,936,312	1,670,763,280

### 2 一時借入金

借入先	前年度末残高	本年度借入金	本年度償還高	本年度末残高
南三陸町	0 <sup>円</sup>	200,000,000 <sup>円</sup>	200,000,000 <sup>円</sup>	0 <sup>円</sup>

## (3) その他会計処理に関する重要事項

### 1 補助金の使途について

- ・一般会計からの3条経費に係る繰出金41,804,908円の使途については、給水装置設置費補助金、減収対策企業債利子償還の一部、災害対策長期派遣職員人件費負担金に充当した。
- ・一般会計からの4条経費に係る繰出金386,756,475円は、水道施設災害復旧工事費に充当した。

### 2 負担金の使途について

- ・一般会計からの負担金20,892,070円は、水道施設災害復旧工事費（消火栓設置工事等）に充当した。

## (Ⅱ) そ の 他 の 書 類

### 1 平成30年度 南三陸町水道事業会計キャッシュ・フロー計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位：円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー		
1 当年度純利益		1,707,184
2 キャッシュ・フローへの調整額		172,927,919
①減価償却費・資産減耗費		375,963,391
②長期前受金戻入額		△ 234,965,950
③有形固定資産除却費等		31,930,478
④臨時損失等		
3 営業活動による資産、負債の増減		332,411,858
未収金の増減額 (△は増加)		846,995
たな卸資産の増減額 (△は増加)		
未払金の増減額 (△は減少)		25,322,373
その他流動負債増減額 (△は減少)		306,242,490
業務活動によるキャッシュ・フロー		507,046,961
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
①有形固定資産の取得による支出 (△)		△ 1,270,673,703
②補助金等の収入		794,399,000
③補助金等の返還		
④工事負担金等の収入		407,648,545
⑤未収金の増減額 (△は増加)		△ 316,816,360
⑥未払金の増減額 (△は減少)		140,954,360
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 244,488,158
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
①一時借入による収入		200,000,000
②一時借入金の返済による支出 (△)		△ 200,000,000
③他会計借入金による収入		
④他会計借入金の返済による支出 (△)		
⑤他会計からの出資による収入		
⑥企業債による収入		
⑦企業債の償還による支出 (△)		△ 152,936,312
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 152,936,312
IV 資金の増減額 (△は減少額)		109,622,491
V 資金の期首残高		334,064,754
VI 資金の期末残高		443,687,245

## 2 注記事項

### I 重要な会計方針

#### 1 固定資産の減価償却の方法等

##### (1) 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・記帳方法	間接法
・主な耐用年数	
建物	4年 ～ 65年
構築物	10年 ～ 60年
機械及び装置	8年 ～ 25年
車両	4年 ～ 5年

##### (2) 無形固定資産、投資資産

・減価償却の方法	定額法
・記帳方法	直接法

#### 2 その他会計に関する書類のための基本となる重要な事項

- (1) 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方法としている。

### II 貸借対照表等関連

- 1 有形固定資産の減価償却累計額 3,811,304,418 円 (直接控除した場合)  
2 長期前受金収益化累計額 943,244,582 円 (直接控除した場合)

### III キャッシュ・フロー計算書の表示方法

キャッシュ・フロー計算書のうち、業務活動によるキャッシュ・フローは間接法による表示としている。

### 3 収益費用明細書

#### 収 益

(単位：円)

款 項 目	節	金 額	備 考
水道事業収益		620,886,529	
営業収益		340,827,620	
給水収益		339,247,620	
水道料金		339,247,620	
受託工事収益		0	
受託工事収益		0	
その他営業収益		1,580,000	
材料売却収益		0	
手数料		801,000	申請検査手数料等
雑収益		779,000	下水道使用料等徴収事務受託料その他
営業外収益		280,058,909	
受取利息及び配当金		21	
預金利息		21	
加入者負担金		2,640,000	
加入者負担金		2,640,000	水道加入者負担金
他会計補助金		41,804,908	
一般会計補助金		41,804,908	災害対策長期派遣職員負担金等
長期前受金戻入		234,965,950	
長期前受金戻入		234,965,950	減価償却見合い分収益化
雑収益		648,030	
その他雑収益		648,030	土地使用料他
特別利益		0	
固定資産売却益		0	
固定資産売却益		0	
過年度損益修正益		0	
過年度損益修正益		0	
その他特別利益		0	
その他特別利益		0	

費用

(単位：円)

款 項 目	節	金 額	備 考
水道事業費用		619,179,345	
営業費用		557,328,249	
配水及び給水費		103,092,779	
備 消 耗 品 費		37,184	現場用備消耗品費
燃 料 費		61,155	公用車燃料費
印 刷 製 本 費		0	
委 託 料		99,830,806	水道事業業務委託料等
賃 借 料		3,163,634	水道施設敷地賃借料等
修 繕 費		0	
路 面 復 旧 費		0	
薬 品 費		0	
材 料 費		0	
補 償 費		0	
総 係 費		70,241,601	
給 料		5,747,100	職員給料 2名分
手 当		8,431,247	職員手当 6名分
法 定 福 利 費		1,860,933	職員共済組合負担金
退 手 組 合 負 担 金		2,757,459	職員退職手当組合負担金
報 償 費		0	
旅 費		1,511,550	災害対策長期派遣職員赴任等旅費
被 服 費		0	
備 消 耗 品 費		75,671	事務用消耗品費
燃 料 費		69,110	公用車燃料費
光 熱 水 費		178,573	電気料金等
印 刷 製 本 費		39,353	決算書印刷代
通 信 運 搬 費		87,447	電話料等
委 託 料		15,353,208	水道事業業務委託等
手 数 料		1,628,659	口座振替手数料、コンビニ収納手数料
賃 借 料		222,555	コピー機使用料等
修 繕 費		93,911	公用車修繕料等
負 担 金		32,008,196	災害対策長期派遣職員負担金等

費 用

(単位：円)

款 項 目		節	金 額	備 考
		保 險 料	162,740	公用車自賠責保険料等
		公 課 費	0	
		広 告 料	0	
		研 修 費	13,889	
		雑 費	0	
	受 託 工 事 費		0	
		受 託 工 事 費	0	
	減 価 償 却 費		352,063,391	
		減 価 償 却 費	352,063,391	固定資産価値減耗分費用化
	資 産 減 耗 費		31,930,478	
		固 定 資 産 除 却 費	31,930,478	固定資産（建物、構築物他）除却
	営業外費用		60,510,629	
	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費		34,423,628	
		企 業 債 利 息	34,417,218	企業債利子償還
		借 入 金 利 息	6,410	一時借入金利息
	雑 支 出		26,087,001	
		雑 支 出	26,087,001	給水装置設置費補助金、控除対象外 消費税償却等
	特 別 損 失		1,340,467	
	固 定 資 産 売 却 損		0	
		固 定 資 産 売 却 損	0	
	過 年 度 損 益 修 正 損		1,340,467	
		過 年 度 損 益 修 正 損	1,340,467	水道料金不能欠損
	臨 時 損 失		0	
		臨 時 損 失	0	
	予 備 費		0	
	予 備 費		0	
		予 備 費	0	

#### 4 固定資産明細書

##### (1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	135,902,049	0		135,902,049
建物	82,690,600	0	0	82,690,600
構築物	11,046,048,976	909,386,474	49,891,358	11,905,544,092
機械及び装置	779,428,642	1,179,000	0	780,607,642
車輛及び運搬具	11,978,354	0	0	11,978,354
工事器具及び備品	0	0	0	0
小計	12,056,048,621	910,565,474	49,891,358	12,916,722,737
建設仮勘定	272,758,000	1,181,633,145	910,565,474	543,825,671
合計	12,328,806,621	2,092,198,619	960,456,832	13,460,548,408

##### (2) 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度減価償却高
水利権	94,682,339	0	4,983,281	4,983,281
合計	94,682,339	0	4,983,281	4,983,281

##### (3) 投資資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度減価償却高
長期前払消費税	401,560,686	89,040,558	23,900,000	63,330,000
合計	401,560,686	89,040,558	23,900,000	63,330,000

(単位：円)

減価償却累計額			年度末償却未済高	備 考
当年度増加額	当年度減少額	累 計		
0	0	0	135,902,049	
1,988,228	0	65,262,048	17,428,552	
308,587,474	17,960,880	3,158,555,650	8,746,988,442	
36,337,305	0	576,873,308	203,734,334	
167,103	0	10,613,412	1,364,942	
0	0	0	0	
<b>347,080,110</b>	<b>17,960,880</b>	<b>3,811,304,418</b>	<b>9,105,418,319</b>	
			543,825,671	
<b>347,080,110</b>	<b>17,960,880</b>	<b>3,811,304,418</b>	<b>9,649,243,990</b>	

(単位：円)

年度末現在高	備 考
89,699,058	
<b>89,699,058</b>	

(単位：円)

年度末現在高	備 考
466,701,244	控除対象外消費税
<b>466,701,244</b>	

## 5 企業債明細書

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 額		
			当年度償還高	償還高累計	
固 定 負 債	昭和 63年度 大蔵省資金運用部	平成 元. 3. 27	86,100,000	5,770,050	86,100,000
	平成 7年度 大蔵省資金運用部	8. 3. 14	27,900,000	1,272,208	17,788,891
	7年度 公営企業金融公庫	8. 3. 22	4,600,000	237,220	3,292,095
	7年度 公営企業金融公庫	8. 3. 22	13,900,000	715,195	9,962,738
	8年度 大蔵省資金運用部	9. 3. 25	225,000,000	9,859,408	135,429,823
	8年度 大蔵省資金運用部	9. 3. 25	69,200,000	3,032,315	41,652,194
	8年度 公営企業金融公庫	9. 3. 26	37,500,000	1,848,981	25,215,064
	8年度 公営企業金融公庫	9. 3. 26	112,500,000	5,536,691	75,778,222
	8年度 公営企業金融公庫	9. 3. 28	46,100,000	2,273,013	30,997,717
	9年度 大蔵省資金運用部	10. 3. 25	506,800,000	21,340,169	293,281,692
	9年度 公営企業金融公庫	10. 3. 25	84,700,000	3,977,410	54,282,503
	9年度 大蔵省資金運用部	10. 3. 25	63,700,000	2,682,259	36,862,753
	9年度 公営企業金融公庫	10. 3. 25	53,100,000	2,493,513	34,030,708
	9年度 公営企業金融公庫	10. 3. 25	700,000	32,822	449,502
	9年度 公営企業金融公庫	10. 3. 25	113,250,793	7,973,645	52,394,973
	10年度 公営企業金融公庫	11. 3. 24	21,200,000	971,996	12,647,789
	10年度 公営企業金融公庫	11. 3. 24	6,000,000	275,093	3,579,563
	10年度 大蔵省資金運用部	11. 3. 25	91,500,000	3,773,199	49,097,572
	10年度 大蔵省資金運用部	11. 3. 25	25,900,000	1,068,042	13,897,565
	11年度 公営企業金融公庫	11. 12. 16	4,400,000	199,481	2,529,613
	11年度 大蔵省資金運用部	11. 12. 17	19,100,000	779,445	9,852,911
	11年度 公営企業金融公庫	12. 3. 22	42,600,000	1,910,688	23,579,614
	11年度 大蔵省資金運用部	12. 3. 24	64,000,000	2,584,759	31,898,243
	11年度 大蔵省資金運用部	12. 3. 24	10,800,000	436,178	5,382,828
	11年度 大蔵省資金運用部	12. 3. 24	28,400,000	1,146,987	14,154,846
	11年度 大蔵省資金運用部	12. 3. 24	6,400,000	258,476	3,189,824
	11年度 公営企業金融公庫	12. 3. 30	23,200,000	1,040,563	12,841,480
	12年度 公営企業金融公庫	13. 3. 22	29,100,000	1,278,571	15,089,332
	12年度 大蔵省資金運用部	13. 3. 26	35,900,000	1,426,562	16,884,156
	12年度 大蔵省資金運用部	13. 3. 26	24,900,000	989,454	11,710,738
	12年度 大蔵省資金運用部	13. 3. 26	4,300,000	170,869	2,022,336
	13年度 公営企業金融公庫	14. 3. 22	50,000,000	2,151,185	22,952,732
	13年度 大蔵省資金運用部	14. 3. 25	55,000,000	2,125,828	22,682,177
	13年度 財務省財政融資資金	14. 3. 25	13,000,000	502,468	5,361,241
13年度 公営企業金融公庫	14. 3. 28	6,578,248	343,785	2,255,769	
14年度 財務省財政融資資金	15. 3. 25	51,000,000	1,984,373	20,575,333	
14年度 財務省財政融資資金	15. 3. 25	5,300,000	206,219	2,138,221	
14年度 公営企業金融公庫	15. 3. 28	69,000,000	2,955,007	30,639,535	
14年度 公営企業金融公庫	15. 3. 28	15,700,000	672,371	6,971,603	

(単位：円)

未償還残高	利 率	償還終期	備 考
0	年 4.85%	平成 31. 3. 25	第2次拡張(吉野沢配水池整備 外)
10,111,109	3.15%	令和 8. 3. 1	大上坊・米広地区水道施設新設
1,307,905	3.25%	6. 3. 20	大上坊・米広地区水道施設新設
3,937,262	3.20%	6. 3. 20	大上坊・米広地区水道施設新設
89,570,177	2.80%	9. 3. 1	第2次改良(東浜配水池整備 外)
27,547,806	2.80%	9. 3. 1	配水管整備(伊里前地区石綿管布設替 外)
12,284,936	2.90%	7. 3. 20	第2次改良(東浜配水池整備 外)
36,721,778	2.85%	7. 3. 20	第2次改良(東浜配水池整備 外)
15,102,283	2.90%	7. 3. 20	配水管整備(伊里前地区石綿管布設替 外)
213,518,308	2.10%	10. 3. 1	第2次改良(助作新浄水場築造 外)
30,417,497	2.20%	8. 3. 20	第2次改良(助作新浄水場築造 外)
26,837,247	2.10%	10. 3. 1	配水管整備(名足・柘沢地区配水管布設 外)
19,069,292	2.20%	8. 3. 20	配水管整備(名足・柘沢地区配水管布設 外)
250,498	2.15%	8. 3. 20	配水管整備(名足・柘沢地区配水管布設 外)
60,855,820	2.15%	8. 3. 20	第2次改良(助作新浄水場築造 外)
8,552,211	2.10%	9. 3. 20	配水管整備(葦の浜・名足地区石綿管布設替 外)
2,420,437	2.10%	9. 3. 20	配水管整備(葦の浜・名足地区石綿管布設替 外)
42,402,428	2.10%	11. 3. 1	第2次改良(汐見町・八幡町石綿管布設替 外)
12,002,435	2.10%	11. 3. 1	配水管整備(葦の浜・名足地区石綿管布設替 外)
1,870,387	2.05%	9. 9. 20	老朽管更新(伊里前地区石綿管布設替)
9,247,089	2.10%	11. 9. 25	老朽管更新(伊里前地区石綿管布設替)
19,020,386	2.00%	10. 3. 20	第2次改良(東浜・入大船地区配水管布設 外)
32,101,757	2.00%	12. 3. 1	第2次改良(東浜・入大船地区配水管布設 外)
5,417,172	2.00%	12. 3. 1	第3次拡張(第二水源設計委託業務 外)
14,245,154	2.00%	12. 3. 1	配水管整備(町道四谷線配水管布設 外)
3,210,176	2.00%	12. 3. 1	老朽管更新(葦の浜・名足地区石綿管布設替)
10,358,520	2.00%	10. 3. 20	配水管整備(葦の浜・名足地区配水管布設替 外)
14,010,668	1.65%	11. 3. 20	第2次改良(入大船地区加圧ポンプ場築造 外)
19,015,844	1.60%	13. 3. 1	第2次改良(入大船地区加圧ポンプ場築造 外)
13,189,262	1.60%	13. 3. 1	第3次拡張(第二水源築造)
2,277,664	1.60%	13. 3. 1	老朽管更新(葦の浜・名足地区石綿管布設替)
27,047,268	2.20%	12. 3. 20	第2次改良(残谷地区配水管布設替 外)
32,317,823	2.20%	14. 3. 1	第2次改良(残谷地区配水管布設替 外)
7,638,759	2.20%	14. 3. 1	老朽管更新(伊里前・葦の浜地区石綿管布設替 外)
4,322,479	2.20%	12. 3. 20	老朽管更新(伊里前・葦の浜地区石綿管布設替 外)
30,424,667	1.20%	15. 3. 1	第2次改良(御前下・廻館地区配水管布設替 外)
3,161,779	1.20%	15. 3. 1	老朽管更新(管の浜地区石綿管布設替 外)
38,360,465	1.20%	13. 3. 20	第2次改良(御前下・廻館地区配水管布設替 外)
8,728,397	1.20%	13. 3. 20	老朽管更新(管の浜地区石綿管布設替 外)

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 額	
			当年度償還高	償還高累計
平成	平成			
15年度 財務省財政融資資金	16. 3. 25	45,400,000	1,693,265	15,507,499
16年度 財務省財政融資資金	17. 3. 25	22,800,000	829,445	6,876,560
16年度 財務省財政融資資金	17. 3. 25	6,000,000	218,276	1,809,621
16年度 財務省財政融資資金	17. 3. 25	1,900,000	69,121	573,047
16年度 公営企業金融公庫	17. 3. 30	14,100,000	570,311	4,728,194
17年度 公営企業金融公庫	18. 3. 23	91,000,000	3,622,140	27,055,591
17年度 財務省財政融資資金	18. 3. 27	25,800,000	919,178	6,842,787
17年度 財務省財政融資資金	18. 3. 27	2,800,000	99,755	742,628
17年度 財務省財政融資資金	18. 3. 27	52,400,000	1,866,858	13,897,754
18年度 財務省財政融資資金	19. 3. 22	19,200,000	669,898	4,408,268
18年度 財務省財政融資資金	19. 3. 22	21,200,000	739,679	4,867,460
18年度 公営企業金融公庫	19. 3. 23	44,700,000	1,734,022	11,410,743
18年度 公営企業金融公庫	19. 3. 23	980,000	37,905	249,077
19年度 財務省財政融資資金	20. 3. 25	22,000,000	751,722	4,283,547
19年度 財務省財政融資資金	20. 3. 25	15,400,000	526,206	2,998,484
19年度 公営企業金融公庫	20. 3. 25	42,400,000	1,616,309	9,221,357
20年度 財務省財政融資資金	21. 3. 19	9,600,000	327,039	1,575,070
20年度 財務省財政融資資金	21. 3. 19	9,600,000	327,039	1,575,070
20年度 公営企業金融公庫	21. 3. 25	40,800,000	1,541,815	7,425,615
21年度 財務省財政融資資金	22. 3. 18	3,900,000	127,807	495,592
21年度 財務省財政融資資金	22. 3. 18	14,800,000	485,011	1,880,706
21年度 地方公共団体金融機構	22. 3. 25	6,100,000	199,904	775,156
21年度 地方公共団体金融機構	22. 3. 25	11,450,000	375,228	1,455,005
23年度 地方公共団体金融機構	24. 3. 21	3,900,000	156,587	1,048,519
23年度 地方公共団体金融機構	24. 3. 21	10,200,000	403,459	2,332,744
23年度 地方公共団体金融機構	24. 3. 21	11,400,000	392,474	1,533,058
23年度 地方公共団体金融機構	24. 3. 21	56,600,000	4,022,110	27,410,842
23年度 地方公共団体金融機構	24. 3. 21	43,000,000	2,835,579	19,267,702
23年度 地方公共団体金融機構	24. 3. 21	5,300,000	325,428	2,204,776
23年度 地方公共団体金融機構	24. 3. 21	1,600,000	86,104	581,643
23年度 地方公共団体金融機構	24. 3. 21	18,300,000	1,049,215	7,087,596
23年度 地方公共団体金融機構	24. 3. 21	71,500,000	3,406,967	22,947,171
23年度 地方公共団体金融機構	24. 3. 21	4,000,000	190,600	1,283,760
23年度 地方公共団体金融機構	24. 3. 21	34,600,000	1,552,646	10,427,080
23年度 地方公共団体金融機構	24. 3. 27	281,400,000	18,556,560	126,091,426
25年度 財務省財政融資資金	26. 3. 3	53,221,000	2,314,152	4,591,717
		3,267,680,041	152,936,312	1,596,916,761

未償還残高	利 率	償還終期	備 考
	年	令和	
29,892,501	2.00%	16. 3. 1	第2次改良(十日町石綿管布設替 外)
15,923,440	2.10%	17. 3. 1	第2次改良(汐見・南町配水管布設替 外)
4,190,379	2.10%	17. 3. 1	第3次拡張(伊里前配水池設計委託業務 外)
1,326,953	2.10%	17. 3. 1	老朽管更新(大沼地区石綿管布設替 外)
9,371,806	2.10%	15. 3. 20	第3次拡張(伊里前配水池設計委託業務 外)
63,944,409	2.00%	16. 3. 20	第2次改良・第3次改良(伊里前配水池築造 外)
18,957,213	2.10%	18. 3. 1	第2次改良(大森石綿管布設替 外)
2,057,372	2.10%	18. 3. 1	老朽管更新(大沼地区石綿管布設替 外)
38,502,246	2.10%	18. 3. 1	第3次拡張(伊里前配水池築造 外)
14,791,732	2.10%	19. 3. 1	第1次改良(高校通り線布設 外)
16,332,540	2.10%	19. 3. 1	老朽管更新(田尻畑地区石綿管布設替 外)
33,289,257	2.10%	17. 3. 20	第1次改良・老朽管更新(高校通り線布設 外)
730,923	2.15%	12. 3. 20	第1次改良・老朽管更新(高校通り線布設 外)
17,716,453	2.10%	20. 3. 1	第1次改良(城場送配水管布設替 外)
12,401,516	2.10%	20. 3. 1	第1次改良(林・大久保地区配水管布設替 外)
33,178,643	2.05%	18. 3. 20	第1次改良(大磯地区配水管布設替 外)
8,024,930	1.90%	21. 3. 1	老朽管更新(平磯・荒砥地区石綿管布設替 外)
8,024,930	1.90%	21. 3. 1	第1次改良(桜沢橋水管橋布設替 外)
33,374,385	1.90%	19. 3. 20	第1次改良(大磯地区配水管布設替 外)
3,404,408	2.10%	22. 3. 1	安全対策事業(平磯・荒砥地区舗装本復旧 外)
12,919,294	2.10%	22. 3. 1	第1次改良(天王前地区配水管布設 外)
5,324,844	2.10%	22. 3. 20	安全対策事業(長羽地区配水管布設替 外)
9,994,995	2.10%	20. 3. 20	第1次改良(港地区配水管布設 外)
2,851,481	1.50%	17. 3. 20	第1次改良・老朽管更新(高校通り線布設 外)
7,867,256	1.50%	18. 3. 20	第1次改良(在郷地区橋梁添架管布設替 外)
9,866,942	1.60%	22. 3. 20	第1次改良(港地区配水管布設 外)
29,189,158	0.90%	8. 3. 20	第2次改良(助作新浄水場築造 外)
23,732,298	1.00%	9. 3. 20	第2次改良(汐見町・八幡町石綿管布設替 外)
3,095,224	1.10%	10. 3. 20	第3次拡張(第二水源設計委託業務 外)
1,018,357	1.20%	12. 3. 20	老朽管更新(伊里前・葦の浜地区石綿管布設替 外)
11,212,404	1.20%	11. 3. 20	第3次拡張(第二水源築造 外)
48,552,829	1.30%	14. 3. 20	第2次改良(十日町石綿管布設替 外)
2,716,240	1.30%	14. 3. 20	第2次改良(十日町石綿管布設替 外)
24,172,920	1.40%	15. 3. 20	第2次改良(汐見・南町配水管布設替 外)
155,308,574	1.00%	9. 3. 20	震災減収対策債
48,629,283	1.60%	19. 3. 1	災害復旧債(繰上償還残)
1,670,763,280			

## 6 水道事業経営分析

項 目	H 2 9	H 3 0	推移	類型平均
<b>1 事業の内容</b>				
(1) 水道普及率 (%)	98.7	99.7	↑	85.5
(2) 1人当り平均有収水量 (L)	315	324	↑	327
(3) 家庭用料金 (円/月)	3,996	3,996	—	3,469
<b>2 施設の効率性</b>				
(4) 施設利用率 (%)	58.7	61.7	↑	55.9
(5) 有収率 (%)	65.9	63.5	↓	81.0
(6) 配水管使用効率 (m <sup>3</sup> /m)	9.8	10.2	↑	9.9
(7) 負荷率 (%)	88.7	93.8	↑	78.0
<b>3 経営の効率性</b>				
(8) 総収支比率 (%)	106.3	100.3	↓	109.3
(9) 経常収支比率 (%)	106.3	100.5	↓	110.0
(10) 職員1人当りの給水人口 (人)	6,485	12,793	↑	2,528
(11) 職員1人当りの給水収益 (千円)	167,469	339,248	↑	54,682
(12) 給水原価 (円/m <sup>3</sup> )	232.1	253.1	↑	187.2
(13) 供給単価 (円/m <sup>3</sup> )	224.4	224.2	↓	181.1
(14) 料金回収率 (%)	90.8	88.6	↓	96.8
(15) 企業債利息の割合 (%)	11.2	10.1	↓	9.2
<b>4 財務状況</b>				
(16) 当座比率 (%)	121.2	118.7	↓	351.5
(17) 自己資本構成比率 (%)	78.2	77.8	↓	66.8
(18) 固定資産対長期資本比率 (%)	97.9	98.5	↑	89.5

内 容	説 明
行政区域内人口のうち水道を利用できる人口の割合	高いほど良い
給水人口1人当りの1日平均有収水量	高いほど良い
1カ月20m <sup>3</sup> 当りの家庭用料金（税込み）	低いほど料金水準が低い
1日配水能力に対する1日平均配水量	100%に近いほど良い
配水量のうち料金収入の対象となった水量の割合	高いほど良い
配水管延長に対する年間総配水量の割合	高いほど良い
1日最大配水量に対する1日平均配水量の割合	100%に近いほど良い
総収益と総費用の比較。費用が収益によってどの程度賄われているかを示す	100%を超えていれば良い
経常費用が経常収益によってどの程度賄われているかを示す	100%を超えていれば良い
損益勘定職員1人当りの生産性（給水人口を基準）	高いほど良い
損益勘定職員1人当りの生産性（給水収益を基準）	高いほど良い
有収水量1m <sup>3</sup> 当りの給水に係る費用	低いほど良い
有収水量1m <sup>3</sup> 当りの料金収入	原価を超えていれば良い
給水に要した費用のうち、料金収入によって賄われている割合	100%に近いほど良い
給水収益に対する支払利息の割合	低いほど良い
流動負債に対する当座資産（現金預金、換金性の高い未収金等）の割合	100%を超えていれば良い
総資本（負債及び資本）に占める自己資本の割合	100%に近いほど良い
固定資産が長期資本及び長期借入金によりどの程度調達されているかを示す	100%以下で低いほど良い